

身边的日本食物

— 用于游戏的食物 —

虽然已经到了9月,我们仍要向各位讲一下有关夏天必不可少的西瓜。

西瓜一摆在店头,那圆圆的、格外大的形状,能立刻映入我们眼帘,不免心动起来:夏天来了!冰镇后吃,也能滋润干渴的嗓子。把冰箱里的东西整理,然后放入也够呛,“来!切开西瓜!”随着母亲的呼喊声开始,一家人聚齐,啃起西瓜,无比高兴的心情溢于言表。

与家属或公司的朋友等去海水浴场时,西瓜是必不可少的。尽管很重、还是提着前往。海滩娱乐的代表性活动就是“打碎西瓜”。这是一种游戏,蒙上眼睛的人拿着棍子,只依靠周围人的声音来打碎西瓜。想要打碎西瓜挥下棍子,是打空也好,还是打中也好,海滩上充满了笑声。当然,打碎的西瓜大家一起分着吃。“打碎西瓜”是日本夏天的风景诗。西瓜是一起渡过炎热夏天很受欢迎的食物。

接着,我们讲有关现在仍然是贵重、高价的红豆以及大米。

红豆以及大米是用于制作扔小布袋游戏的“小布袋包”。世界上也有扔小布袋的游戏,但是在日本特别是作为女孩子的游戏(玩具)而固定下来了。制作方法以及游戏方法是由母亲传给女儿,然后传给孙女,随着近来小家庭化的发展而继承不了,作为日本孩子们的游戏正在被人们忘却。

虽说以前玩具很少,但是正因为知道扔小布袋游戏对于小孩的成长来说是很好的游戏,所以,作为食物,甚至使用贵重且高价的红豆以及大米来制作“小布袋”,才给小孩的吧。

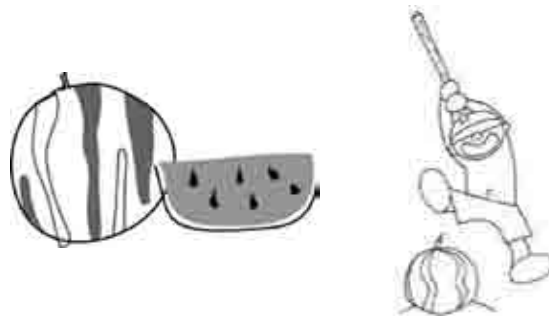
身近にある日本の食物

— 遊びにも使える食物 —

9月になりましたが、夏になくなくてはならないスイカについてお話しします。

スイカが店先に並ぶと、その丸くてひときわ大きな形は、すぐ見つけることができ、夏がきたと心が躍ります。冷やして食べると乾いたのども潤います。冷蔵庫の中を整理して入れ込むのも大変ですが、「さーあ!スイカを切りますよ!」の母親の呼ぶ声から始まって、家族揃ってスイカにかぶりつくうれしさはたまりません。

家族や会社の仲間などと海水浴場に行くときにはスイカは欠かせません。重くても提げていきます。砂浜でのレクリエーションの代表格は“スイカ割り”です。目隠しした人が棒をもって、周囲の声だけを頼りにスイカを割る遊びです。割ろうとして振り下ろした棒が空振りにおわっても、うまく割れても、砂浜は笑い声であふれます。もちろん割れたスイカはみんなで分け合って食べます。“スイカ割り”は日本の夏の風物詩です。スイカは暑い夏と一緒に乗り切る人気者です。



次に、現在でも貴重で高価な小豆やお米についてお話しします。

小豆やお米は、お手玉遊びに使う“お手玉”を作るのに使います。世界にもお手玉遊びはありますが、日本では特に女の子の遊び(おもちゃ)として定着してきました。昨今の核家族化進行とともに、母から娘、孫へと作り方や遊び方が伝承されなくなり、日本の子供たちの遊びとして、忘れ去られていっています。

昔はおもちゃが少なかったとはいえ、お手玉遊びが子供の成長にとってよい遊びであるということを知っていたからこそ、食物として貴重で高価な小豆やお米を使ってまで“お手玉”を作り、子供に与えたのでしよう。

